

平成20年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成21年7月1日

整理番号	01-100506001-01		事業種別			事業態様		
事務事業名	しらさわ夢図書館運営事業			区分	コード	名称		
総合計画体系	前期基本計画	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり	会計	1	一般会計	
		施策	3	生涯学習の推進	款	10	教育費	
					項	5	社会教育費	
		基本事業	3	図書サービスの充実	目	6	図書館費	
					細目	1	しらさわ夢図書館事業	
細々目	1	しらさわ夢図書館運営事業						
事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有	社会教育法、図書館法、本宮市図書館条例、本宮市図書館条例施行規則、本宮市子ども読書活動推進計画						
事務事業の根拠法令等	<input type="checkbox"/> 無							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(年度 ~ 年度)				
事業概要 (事業のあらまし)	住民の読書活動の拠点として、読書活動の振興・活性化を図るために、図書館の適切な管理を行い、図書館資料を充実させ、利用者に必要な資料・情報の提供を行う。また「本宮市子ども読書活動推進計画」を実施するための具体的事業の企画・実施と広報活動を行う。							
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/>	総合計画 前期基本計画主要事業		担当部課等	教育部		白沢公民館	
	<input type="checkbox"/>	自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業		担当係	社会教育係		記入者	石川志津子
	<input checked="" type="checkbox"/>	平成20年度重点事業		一次評価者 (課長等名)	小野間幸一			

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	すべての市民		区分	指標名		単位
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	すべての市民が、読書の楽しみや有益性を認知し、生活のあらゆる場面で図書館の資料が活用できるような環境をつくる。	⇒	成果指標	① 貸出数	点	
				活動指標	① 事業数	件	
				②			
				②	参加者数	人	

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
		経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費			(千円)		(千円)		(千円)
	報酬		78				
	報償費		85				
	旅費		156				
	委託料		5,814				
	借上料		15				
	備品購入費		3,325				
	負担金		40				
	①事業費計		9,513	①事業費計		①事業費計	
人件費	②人数 (年)		0.40	②人数 (年)		②人数 (年)	
	③平均人件費		8,608	③平均人件費		③平均人件費	
	④=②×③		3,443	④=②×③		④=②×③	
	総事業費 ①+④		12,956				
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	使用料及び手数料						
	地方債						
	その他						
	一般財源		12,956				

○事務事業の実績

活動指標	指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成25年度
			(実績)			(目標年度)
①	事業数	件	158	179	185	200
	参加者数	人	6,632	7,000	7,500	9,000

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	① 貸出数	点	78,071	80,000	82,000	90,000
	②					

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項目	区分	選択理由の説明	項目評価
目的 妥当性	1 意図が政策・施策体系と結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	→ 図書館の利用が生涯学習に結びついているため。 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 市が行うべき（関与すべき）事業か？	<input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	→ 生涯学習の推進には不可欠で、特に地方においては行政が主体となって行う必要があるため。 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1 目的を達成するための手段（実施方法）は有効か？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	→ 小さな頃からの読み聞かせやおはなし会は、大人になってからの読書活動に結びつくため。 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 成果指標の目標値の達成状況は？	<input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	→ 個人や団体への貸出しは順調に推移しているため。 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
効率性	1 投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	→ 合併によるシステム統合により（本宮）中央公民館図書室との相互利用が拡大し、また、少ない人数で大きな効果を上げているため。 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 効率的な方法で実施されているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	→ 専門職の司書が一人で出張おはなし会やブックトークに対応するなどフル回転しているため。 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
公平性	1 受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか？	<input type="checkbox"/> 馴染まない <input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	→ 図書館法第17条の規定に基づき、入館料等のいかなる対価をも徴収してはならないとあり、受益者負担はなじまない。また特定の団体や個人に偏ることなく平等に図書館利用を開放している。 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

	【1次評価】		【2次評価】	
	今後の方向性	方向性に対する取り組み（課題と解決方法等）	今後の方向性	方向性に対する取り組み（方針の指示）
20年度	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	事業計画を確実に実施するため、また目標値を達成するためには、人的組織の強化が急務である。そのための人材の確保が必要。また人材の養成には長い時間が必要であるため、知識・技術を習得するための研修の場を設ける必要がある。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
19年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
18年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	